

博士論文

戦後日本におけるレコードを通じて形成された外来音楽愛好
—シリアスな受容と文化的媒介者の役割

The Love and Appreciation of Imported Music through
Recordings in Postwar Japan : Their serious reception
and their role as cultural intermediaries

大島 徹

※大寫徹氏の博士論文は、著作権上、全文の公開は現在できません。閲覧を希望する方は、国立音楽大学までお問い合わせください。